

**第40回：上林 久美子 さん（株式会社クオリア 代表取締役）****どんな会社ですか？**

店舗や会社を対象に、ホスピタリティの観点からそれぞれの場に応じたコミュニケーションについてコンサルティングや教育を行う会社です。クライアントが自分の店舗や会社を希望するイメージに仕上げていくために、現場を運営するスタッフの教育を通じて実現していく役割を果たしたいと考えています。経営者が思う「自社をこんな感じにしたい」というイメージを共有していきたいと思っています。また、商品企画のアドバイスや、店舗や医療機関などのプロデュースも行っています。「コミュニケーションの家庭教師」として、それぞれのクライアントの「その場」に合った空気作りをサポートしたいと考えています。

**起業してみてどうでしたか？**

以前からアイデアは豊富でした。それを自分のビジネスとして具体的にとらえずに、周りのビジネスにアイデアを出すという立場でした。仕事を通して知識や感性を磨く中で、ビジネスへの繋げ方が分かってきました。株式会社にしたことでより幅広く、自分のスキルやアイデアを必要とするクライアントに出会う機会が増えました。

**起業時、重要だった課題は？**

業界慣行・地域性、販売先の確保、事業戦略、知識・情報の収集、起業場所です。

**課題はその後、どうなりましたか？**

いずれも継続して取り組んでいます。業界慣行・地域性、販売先の確保、事業戦略については、クライアントの店舗や会社がそれぞれに「よりよい」あり方へ進化していくことの手助けをしたいと思います。さらに、クライアントの、不規則に起こる「困った！」にいつでも対応できるよう年間を通じて関わっていきたく考えています。知識・情報は、勉強会や講座に参加したり、自分がお手本とする活動をされている人の話を聞くなどして収集しています。起業場所については、大阪の仕事も増えてきているので大阪にも事務所を持つよう勧められて悩みますが、企業を運営されている方々やコンサルタントの知人に相談しています。

## 起業時、役に立った相談・支援機関は？

企業経営の研究をされている経営コンサルタントの知人です。  
幅広い見識と経験をお持ちの方で、企業経営に関する勉強会グループを主宰されています。  
勉強会で学ばせていただくだけでなく様々な相談にも乗っていただきました。

## 起業前の経験は活かしていますか？

大学卒業後、大手電力会社で勤務し、その後大学病院や自治体で秘書の仕事をしていました。その当時から社内イベントの司会等をしていたこともあり、「人前で話すことが得意そうだから、この仕事をやってみない？」とお声掛けいただき、司会の仕事もするようになりました。

秘書の仕事と司会の仕事が結びつき、現場の指導をするようになりました。その経験を積むうちに視野が広がり、様々な業種のビジネスシーンを、サポートできるようになりました。

## 今後の抱負は？

個人事業から株式会社化したので、今後は雇用を創出できるようになりたいと思っています。



## 企業情報

商号 コミュニケーションデザイン office 株式会社クオリア  
業種 専門・技術サービス業  
起業年 2011年  
所在地 〒630-8113 奈良市法蓮町 150-3  
連絡先 090-1894-2278